

第9回高山駅周辺地区まちづくり協議会議事録要旨

日 時 平成23年2月4日 (13:30～15:00)

場 所 高山市役所 行政委員会室 (3階)

出席委員 10名

《基盤整備部参事あいさつ》

《新委員の紹介及びあいさつ》

《会長挨拶》

《議事》

報告事項

- ・ 総合交流センター整備について
- ・ 土地区画整理事業の実施状況
(別添資料参照)

協議事項

- ・ 自由通路・東西駅前広場について
(プロジェクターで説明。資料配布なし)

事務局より説明

《質疑等》

報告事項について

委 員：交流センターの設計業者との関係を教えてほしい。

事務局：設計に当たっては、設計事務所に基本設計と実施設計を合わせて発注しており、基本設計が出来た時点で市民への公表を行った。その後実施設計を進めており、市長選後の8月いっぱいまで業務を停止させた。なお、出来高払いで業者と合意しており、違約金ということとはなかった。

委 員：最終的にいくら位になったのか。

事務局：2千万円ちょっとである。

委 員：今後整備する場合は、初めから進めることになるのか。

事務局：少しでもかまえば初めからになる。なお、請け負った業者とはひも付きとはならないよう問題なく出来た。

委 員：意見募集の結果、交流センターの反対が多いような気がするが、意見を踏まえて検討するとはどのようにするのか。

事務局：検討方法も含め、今後検討していきたい。

委 員：南校下の市長との意見交換会で、付近の人々は他の施設をという声が多かった。地元の人々にも意見を聞いた方がよいと思う。

委 員：交流センターについて、いつか決めなければならないが、今後は市民の周知も含めどのようにするのか。

事務局：温水プールを民間で行いたいという話もあり、年内中には検討委員会を設置

して結論を出していきたい。

委員：駅前広場の検討で、駅前広場のコンセプトを明確にするよう市にお願いして、利権者の意見を収拾した経緯がある。交流センターもコンセプトをしっかりと打ちだし、市の方針をはっきりさせて進めてはどうか。合同庁舎も含めて一体的な施設としてもよいのではと思う。

会長：委員の意見に同感だ。市の方針をしっかりと出す必要がある。意見に対して、市としてどうするのかしっかりと答えるようにしてもらいたい。

委員：現在は、意見募集を行った状況である。今後は、どのように検討するのか、また市民の関わり方をどうするのかを検討したいので、時間をいただきたい。年内には結論を出す必要があると考えている。

委員：意見として、一等地に造るべきでないという意見もあれば、一等地だからという意見もある。人間の心理として、反対意見は強いものである。意見を聞いても仕方ないと考えているかもしれないが、意見を見ると、全部は聞き入れられないが、利便性やランニングコストなど、今計画しているものでしっかりと説明すれば、納得されるものも多いと感じる。
今後は、意見に対してしっかりとした説明をして整備を進めるべきである。

委員：意見募集は必要であったと考えている。交流センター自体は、あの場所に必要であると考えている。

委員：今後高齢化時代においては、交通結節点が非常に重要となるので、まちづくりも含めながら検討していただきたいと考える。

委員：市内バスの計画も検討しており、拠点としての整備を進めていきたい。

事務局：本日中部地整よりお見えになっているので、合同庁舎について報告をお願いしたいのですが。

委員：合同庁舎については、予算化までには至っていないが、引き続き本省に働きかけていく。

協議事項について

委員：交番の配置は人口によって決まっているのか。

事務局：当交番は、駅西側も含め担当エリアとなっており、警察は西側でもよいと言っているが、今までも東側にあるのでそのように整備したいと考えている。

委員：駅舎自由通路には変化がないのか。交流センターと接続することとなっていたが、デザイン等に影響がないのか。

事務局：平成19年度に概略設計を行い、その後国の方で整備に関してルール作りを行った。概略設計から3～4年経過しているので、幅員や高さ等について検討をしている。

委員：今の計画は巨大すぎるのではないかとと思っている。木造では小さすぎると思うが。

委 員：交流センターはもともと計画があったが、ＪＲと自由通路との関係で計画していたのか。中心市街地活性化基本計画の中に交流センターが入っており、整備が決まらないため、認定が受けられない状態となっている。交流センターが必要と考えているのか、また無くなるとまずいのか。

事務局：自由通路とのジョイントについてはＪＲも了解している。また、担当課として、中心市街地の活性化のため交流センターは必要と考えている。

委 員：もともとある計画なので、引き続きしっかりと整備を計画してほしい。

委 員：降雪地域での橋上駅は、この辺りでは無いと思うが、雪庇や除雪など雪対策はどうなっているのか。

事務局：今回は、車の駐車台数など機能的な事項についてお計りをしている。今後は、融雪設備やキャノピーなど設備関係でも皆さんの意見を聞きながら進めていきたい。

事務局：降雪地域の橋上駅としては、糸魚川駅及び松本駅がある。また、雪対策として地下熱を利用する方法などもあり今後検討していきたい。

委 員：駅舎・自由通路や交流センターも含めランドマーク的な施設としてほしいと考えている。市民が納得できる高山市独自のものになってほしい。

会 長：意見が尽きたようなので、ここで今後のスケジュールについて事務局より説明をお願いします。

事務局：(今後のスケジュールについて説明)

《閉会》